



2025年度版 PMP資格取得準備講座のご提案 ～35時間の学習証明書取得対応～

合格率75%以上の実績！受験サポートも充実！



PMP資格試験合格を目指し、最新版の試験に準拠した知識を習得し模擬試験を通じて試験対策を行います。申請要件である35時間の学習証明書を発行いたします。
～オンライン配信で、離れた場所からでもスムーズに参加可能です～

PMP知識習得（アジャイル+人間系スキル）

試験準備と模擬試験

コース1

コース2

+

コース3-1

コース3-2

=

35H履修クリア
学習証明書発行

グループ討議やケーススタディの演習課題があります

ライブ配信&集合研修（※お客様のニーズに合った対応が可能です）

- ◆ ケーススタディを通してPM知識習得およびスキルチェックができ、模擬試験による合格率アップを目指したPMP資格試験対策講座です
- ◆ グループ学習や講師との対話により、PMスキルの定着を図ることができます
- ◆ 受講終了時に35時間の学習証明書を発行致します
- ◆ 試験申請（英文）時の記入方法説明および申請書の添削も実施致します



コース紹介

コース1

DXを支える人間系スキル強化
演習を含みます(7H)

1. 今、人間系スキルが重要
2. ITプロジェクト・マネジャーの成功条件
3. ITプロフェッショナルに必要なスキル
4. PMコンピテンシー診断
5. PMコンピテンシー向上アプローチ
6. プロジェクトにおけるリーダーシップ
7. プロジェクトにおけるコミュニケーション
8. プロジェクトにおける達成と行動

コース2

迅速型プロジェクトマネジメントへ
の適用方法演習と模擬問題(7H)

1. DXの現況
2. 様々なDXプロジェクト
3. PMI®北米大会に見るPM新潮流
4. 適応型マネジメント・アプローチ
5. PMBOK®ガイド第6版の変更内容
6. アジャイル開発の適用例
7. IT業界への提言
8. ケーススタディ「企業向けアジャイル導入提案」

コース3

PMP資格試験対策と模擬試験(21H)

1. PMP資格概要
2. PMP新試験の変更点
 - 1) 出題分野と出題比率
 - 2) アジャイル開発
3. 出題傾向と対策
 - 1) PMとしての思考力を問う
 - 2) 解答選択肢が複数となる
4. 覚えておくべきポイント
 - 1) 領域(人)
 - 2) 領域(プロセス)
 - 3) 領域(ビジネス環境)
5. 模擬試験
60問 (80分)
6. 解答と解説
分野別理解状況の把握
7. 受験準備と参考情報



カリキュラム全体像

講座名	PMP資格取得準備講座
講師	佐藤義男（PMI認定PMP、PMI認定PMP インストラクター）
学習目的	<p>PMP資格試験合格を目指し、最新版の試験に準拠した知識を習得し模擬試験を通じて試験対策を行います。申請要件である35時間の学習証明書を発行いたします。</p> <p>コース1：DXを支える人間系スキル強化 ～PMプロフェッショナルのための実践アプローチ～ 目的：DX時代に成功する企業は人がすべて、です。本講座では、DX推進プロジェクトを効果的にマネジメントするために必要な人間系スキル（人間関係スキルと行動特性）の実践能力を知り、スキルの向上を目指します。</p> <p>コース2：迅速型プロジェクトマネジメントへの適用方法 ～PMBOKガイドにみるアジャイル開発アプローチ～ 目的：PMBOKガイドの改訂ポイント（特にアジャイル開発アプローチの追加部分）を学び、迅速型プロジェクトマネジメントへの適用方法を習得する。</p> <p>コース3：PMP®資格新試験対策 目的：PMP資格試験に合格するために、PMBOKガイドの内容理解および必要な知識を習得します。PMP試験の出題分野と出題比率、出題傾向の説明を行います。 また、最新版の試験に対応した模擬問題を行い、自己分析と弱点を探ることができます。 ※演習やグループ討議を通して、学習理解を深めていきます。</p>
前提知識	プロジェクトマネジメント知識体系概要を理解している方 （和訳版PMBOK）ガイドの一読が必要 ※弊社からサマリー版テキストを提供可能
学習対象者	プロジェクト開発・管理経験(5年以上)のある方 ※グループ討議ができるように3-4名で1グループができる人数での受講が望ましい



佐藤 義男（サトウ ヨシオ） 講師

■ 講師紹介

PMI認定PMP、 PMI認定PMP インストラクター

日本プロジェクトマネジメント協会（PMAJ） 副理事長
石川島播磨重工業(株)にてCIMアプリケーション、
原子力発電所検査データ収集・処理システム、
AI応用システムなどの開発経験16年



- 日本DEC(株)にて、プロジェクトマネジメント実践経験を活かして、新規顧客向けSIビジネスのプロジェクト・マネジャーとして指揮・監督を行う。
また、社内のプロジェクト管理推進とSIビジネス強化に寄与。
- 現在、(株)ピーエム・アラインメントを設立し、企業向けにPMコンサルティング・サービス（PM教育、PMO業務支援、アセスメント支援）を提供。
- 2013年10月に「PMI年間最優秀教育プロバイダー」受賞。
- 日本プロジェクトマネジメント協会（PMAJ） 副理事長、PMI会員。
著書：「改訂新版PMBOKによるITプロジェクトマネジメント実践法」
（ソフト・リサーチ・センター社）
- 共著：「IT分野のためのP2Mプロジェクト&プログラムマネジメント ハンドブック」
（日本能率協会マネジメントセンター）

本日は貴重なお時間を頂きまして
ありがとうございます

今後とも宜しく申し上げます